

## 江渡 浩一郎 [えと こういちろう]

1971年生まれ。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了。在学中よりインターネットを用いた作品制作を行う。IC'95 on the Webにて「RealPanopticon」(1995)を発表。sensorium プロジェクトにて「WebHopper」(1996)を制作。sensoriumは1997年ArsElectronica .net部門 Golden Nica賞を受賞した。岩井俊雄×坂本龍一のコンサートMPIX|IPMIにて「RemotePiano」(1996)を発表。Canon ARTLABとの共同制作「SoundCreatures」(1998)を発表。「SoundCreatures」は1999年ArsElectronica Honorary Mentionを受賞。同Festivalにて再展示を行う。日本科学未来館「インターネット物理モデル」(2001)の制作に参加。現在、国際メディア研究財団研究員。

### Living Web Browser 技術説明

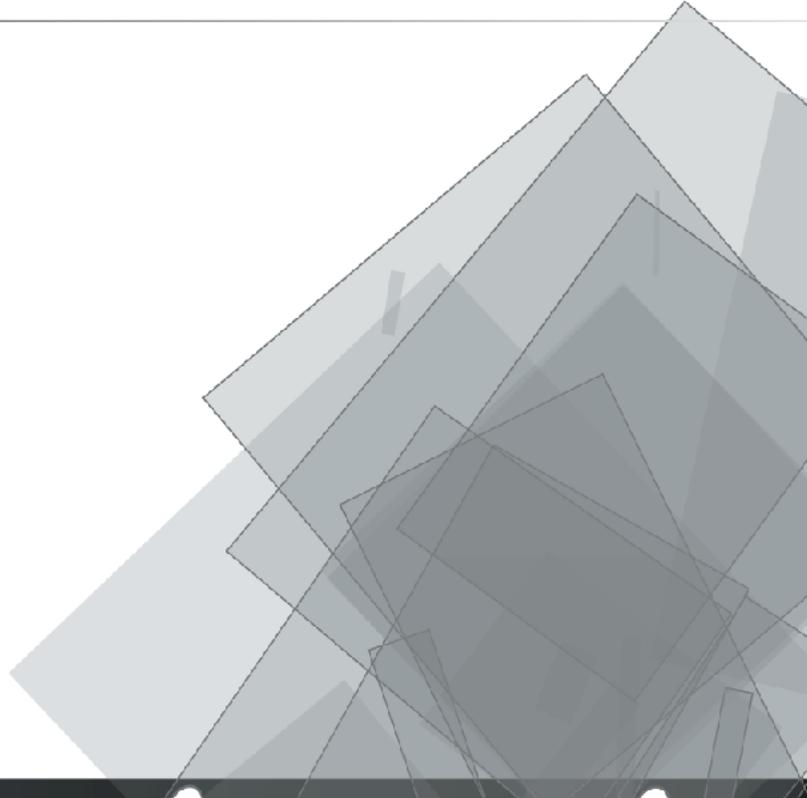
Living Web Browserは、プログラム全てがオブジェクト指向スクリプト言語Rubyによって書かれている。拡張ライブラリとしてOpenGL、DirectSound、FreeTypeを使用している。計算能力が必要な物理シミュレーション部分は拡張ライブラリとして実装している。Ruby の持つ高い記述力と、システムを動的に変更できる柔軟性がこの作品を可能とした。

## 杉原 聡 [すぎはら さとる]

1977年生まれ。東京工業大学情報理工学研究所修士課程修了。人工知能の研究を行う。日本科学未来館「インターネット物理モデル」(2001)では、プロトタイプ制作、シミュレーション制作など、制作全般に関わる。ICC 信用ゲーム展にて、東泉一郎「仕事スケール#GTV/M1」(2001)のプログラミング・ディレクションを担当する。現在、国際メディア研究財団研究アシスタント及び東京芸術大学美術学部先端芸術表現科非常勤講師。

### 東京ローカルWeb景 : The Air Side of Web Site 技術説明

今回Webページの存在するであろう場所を推定するには、Whoisデータベースを利用した。これは、ドメイン名の登録者の情報(住所や電話番号を含む)を保持するデータベースであり、基本的にそれらの情報は公開されている。しかし近年、その情報のプライバシー性や、情報を悪用する人の出現のために、徐々に公開されなくなってきた。今回用いたデータは、Web上でデータが取得できていたころのものである。また、住所から緯度と経度を特定するには、Web上で公開されている地図情報サービスを利用した。



alt.web